

読書ボランティア紹介



北信学習センター図書室ボランティアの会 (北信学習センター)

子ども読書推進のために



北信学習センター図書室ボランティアの会 (福島市)

2月3日(水)訪問

登録人数

10名 (H28.2 現在)

創設年月

平成20年

活動場所

福島市北信学習センター

活動内容

よみきかせ、紙芝居、わらべうた、
ペープサート、エプロンシアター、指人形



平成20年、北信学習センターに図書室が設置されたことを機に、「北信学習センター図書室ボランティアの会」は創設され、当センター専属のボランティア団体として活動しています。北信学習センターで毎月行われているおひざにだっこのおはなしかい・おはなしのとびらに毎回2人が手伝いをしています。また年に3回は司書さんを交えての勉強会を実施し、新刊についての情報交換や、個々のスキルアップ、年間を通しての事業反省などを行っています。今後はより多くの手遊びを身に付けたい、子どもたちを引きつける技能を高めたいと考えており、現状に満足することなく自分自身を向上させたいという意欲に溢れています。団体としての活動は北信学習センターのみですが、メンバーが個々に他団体にも所属しており、多岐にわたり活動をしています。

活動の実際

訪問当日は「おひざにだっこのおはなしかい」が行われていました。プログラムは、1.よみきかせ、2.わらべうた、3.紙芝居、4.わらべうた、5.よみきかせ、6.わらべうたでした。対象が乳幼児ということもあり、親子でわらべうたを歌い、互いに触れあう遊びが取り入れられていました。紙芝居では『はーい!』(童心社)という作品が使われていました。ねこちゃんをはじめ様々な動物達が名前を呼ばれ、元気に「はーい!」と返事する作品です。ボランティアさんは事前に参加者の名前を聞いており、紙芝居の最後に「〇〇くん」「〇〇ちゃん」と名前を呼んであげ、会場内に「はーい!」という元気のいい返事が響いていました。自分の名前を呼ばれ、照れくさそうな子もいましたが、みんなニコニコ笑顔でした。

最後に本日使用した本とそれに類似する本が紹介されました。その本をさっそく読み始める子の姿、貸し出しの手続きを行う親子の姿が見られました。ボランティアさんの協力により、子どもの読書を推進する活動が行われていることが参観できました。

